

NEWS RELEASE

心で迎える。
心をつなぐ。



125th
Anniversary



帝国ホテル

<http://www.imperialhotel.co.jp>

2014年（平成26年）12月15日

藤原歌劇団によるオペラ『メリー・ウィドウ』と
帝国ホテル 東京のディナーをお楽しみいただく

開業125周年記念

【第9回ジ・インペリアル オペラ】開催

日 時：2015年5月6日（水・休）
オペラ／16：30開演 ディナー／18：30より

会場：帝国ホテル 東京 本館3階「富士の間」

料金：お一人様 38,000円

（コース料理・お飲物付、サービス料・消費税込）

予約開始：2015年1月28日（水）10：00より



第8回 ジ・インペリアルオペラ オペラ「カルメン」（2014年）

帝国ホテル 東京は、藤原歌劇団によるフランツ・レハール作曲「メリー・ウィドウ」とともにフランス料理をお楽しみいただくイベント『第9回ジ・インペリアル オペラ』を2015年5月6日（水・休）に開催いたします。



開催9回目となった今回の演目は、ハンガリー生まれの作曲家フランツ・レハール（1870～1948）の「メリー・ウィドウ」です。「メリー・ウィドウ」とは“陽気な未亡人”の意味。作品の初演と同時期である20世紀初頭のパリを舞台に繰り広げられる、ロマンティックな恋の騒動を描いたオペレッタです（全3幕・日本語上演）。

主人公ハンナ役には、藤原歌劇団をはじめさまざまな舞台で主役を務めるメゾ・ソプラノの小川里美。彼女の元恋人ダニロ役はテノールの大山大輔、ツェータ男爵役は折江忠道が演じます。

この美しいメロディーがふんだんに盛り込まれた傑作オペレッタをご堪能いただいた後は、余韻に浸りながら、演目にちなんだメニューもとりいれたフランス料理のコースディナーをお楽しみいただきます。

藤原歌劇団は、1934年（昭和9年）、テノール歌手・藤原義江氏（1898～1976）により創立された日本初のオペラ団体です。名作オペラを数多く上演し、日本オペラ界の発展に大きく貢献しています。創立者の藤原義江氏は、大正から昭和にかけて50年以上にわたり帝国ホテルを住まいとしていました。

帝国ホテルが藤原氏ゆかりの地であったことがきっかけとなり、藤原歌劇団による『ジ・インペリアル オペラ』は、これまでに8回開催しています。

2007年「フィガロの結婚」、2008年「セビリアの理髪師」、2009年「チェネントラ」2010年「蝶々夫人」、2011年「椿姫」、2012年「こうもり」、2013年「ラ・ボエーム」、2014年「カルメン」

オペラ『メリー・ウィドウ』

20世紀初頭のパリを舞台に繰り広げられる恋の物語。

ハンナは、莫大な遺産を相続した陽気な未亡人。ポンテヴェドロ公国のツェータ男爵は、ハンナの財産の国外流出を防ぐため、彼女を自国の男性と再婚させる計画を練ります。

ハンナは以前ダニロの恋人で彼のことを思っていましたが、ダニロは財産目当てと思われるのが嫌で気の無いふりをしています。ハンナは亡き夫の遺言により、再婚すると莫大な財産を全て失うことを告げると、財産のことが引っかかっていたダニロは素直になれハンナに結婚を申し込むのでした。

実は遺言には続きがあり、財産は新しい夫が引き継ぐことになっていて、破産の危機にあったポンテヴェドロ公国も救われたのです。

開業125周年記念『第9回ジ・インペリアル オペラ』の概要は以下の通りです。

■開業 125 周年記念 『第 9 回 ジ・インペリアル オペラ』 概要

【日 時】 2015 年 5 月 6 日 (水・休)

オペラ／16：30 開演 ディナー／18：30 より (予定)

【会 場】 本館 3 階「富士の間」

【公演内容】 歌劇『メリー・ウィドウ』(フランツ・レハール作曲、日本語上演)

総監督 岡山 廣幸

指揮 柴田 真郁

演出 今井 伸昭

出演 小川 里美 (ハンナ)

大山 大輔 (ダニロ)

折江 忠道 (ツェータ)

山口 佳子 (ヴァランシェンヌ)

中鉢 聡 (カミーユ)

曾我 雄一 (カスターダ)

押川 浩士 (サンブリオシュ)

安東 玄人 (ボグダノビッチ)

向野 由美子 (シルヴィアンヌ)

鳴海 優一 (ニェグシュ)

和下田 大典 (プリチッチ)

二渡 加津子 (プラスコヴィア)

清水 良一 (クロモウ)

但馬 由香 (オルガ)

合唱 藤原歌劇団合唱部

演奏 ジ・インペリアル オペラ オーケストラ

【料 金】 お一人様 38,000 円 (コース料理・お飲物付・サービス料・消費税込み)

【予約受付開始】 2015 年 1 月 28 日 (水) 10：00 より

【ご予約・お問い合わせ】 宴会イベント係 TEL. 03-3504-1255

(受付時間 10：00～17：00 土・日・祝を除く)

■特別ご宿泊プラン概要

「ジ・インペリアル オペラ」をご鑑賞されるお客様を対象に、当日にご利用いただける特別料金の宿泊プランをご用意しました。

【料 金】◇タワー館スタンダード[31 m²] (サービス料、消費税込み、宿泊税別)

1室2名様ご利用／1室料金 34,600 円 【10室限定】

◇本館デラックス[42 m²] (サービス料、消費税込み、宿泊税別)

1室2名様ご利用／1室料金 53,600 円

【ご予約・お問い合わせ】宴会イベント係 TEL.03-3504-1255

(受付時間 10:00～17:00 土・日・祝を除く)

藤原歌劇団と藤原義江

藤原歌劇団は、1934年(昭和9年)にテノール歌手の藤原義江により創立された、日本初の本格的オペラ団体。イタリアオペラを中心に、日本初演を含む80作を超えるオペラをこれまで上演している。

藤原義江は、人気テノールとして主役で活躍するかたわら初代総監督として38年間、藤原歌劇団を率い、日本のオペラ界の先駆者として多大な功績を残す。

1981年(昭和56年)に藤原歌劇団は日本オペラ協会と統合、財団法人日本オペラ振興会が発足。「藤原歌劇団」は法人組織内の西洋オペラを担当する事業部門となり、その名称は歴史と伝統とともに継承されており、今年で創立80周年を迎える。

「藤原歌劇団」の創立者である藤原義江は、日本を代表するテノール歌手の一人。1898年(明治31年)、山口県下関市に生まれる。

その美声から「我らのテナー」、その風貌から「東洋のヴァレンティノ」と呼ばれる。

1923年(大正12年)イタリア、アメリカでの留学から帰国し本格的な歌手生活をスタートさせた藤原は帝国ホテルを定宿にし、晩年は、自宅として住んでいた。

晩年パーキンソン病を患い1976年(昭和51年)3月22日永眠。享年77歳。